

# 1 「卓越した技能者（現代の名工）の表彰」について

## (1) 目的

卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技術水準の向上を図るとともに、青少年がその適性に応じ、誇りと希望を持って技能労働者となり、その職業に精進する気運を高めること、さらに、広く技能者の模範として、将来を担う優秀な技能者の確保・育成を進め、優れた技能を次の世代に承継していくことを目的としている。

## (2) 被表彰者の決定

被表彰者は、次の各号のすべての要件を充たす者であって、都道府県知事や全国的な規模の事業を行う事業主団体等から推薦のあった者のうち、厚生労働大臣が技能者表彰審査委員の意見を聴いて決定する。

- ① きわめてすぐれた技能を有する者
- ② 現に表彰に係る技能を要する職業に従事している者
- ③ 技能を通じて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者
- ④ 他の技能者の模範と認められる者

## (3) 表彰概要

表彰は、厚生労働大臣が毎年1回、概ね150名の被表彰者に表彰状、卓越技能章(盾及び徽章)及び褒賞金(10万円)を授与して行われる。

昭和42年度に第1回の表彰が行われて以来、令和5年度の第57回の表彰までで7,096名が表彰されている。沖縄県では、昭和48年度から候補者を推薦しており令和5年度までに63名が表彰されている。

# 2 今年度の被表彰者の決定について

このほど、厚生労働省から令和5年度「卓越した技能者（現代の名工）の表彰」被表彰者150名（被推薦者数：391名）が発表され、沖縄県から下記2名の被表彰者が決定した。

No	部門	職種名	氏名	ふりがな	年齢	性別	所属名
1	第7部門	染物・仕上工	平良 美恵子	たいら みえこ	74	女	芭蕉布織物工房
2	第12部門	ガラス製品製造工	大城 尚也	おおしろ なおや	59	男	株式会社森のガラス館

※ 表彰式は、令和5年11月13日（月）にリーガロイヤルホテル東京 ロイヤルホール（東京都新宿区戸塚町1-104-19 電話03-5258-1121）で行う。

### 3 今年度の被表彰者の概要

No1



氏名：平良 美恵子（たいら みえこ）

職種名：染物・仕上工

年齢：74歳

性別：女

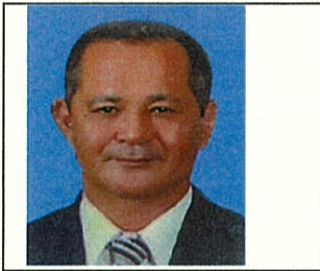
所属名：芭蕉布織物工房（TEL：0980-44-3202）

推薦者：沖縄県

主な表彰歴：平成9年11月：伝統的工芸品産業の振興 沖縄総合事務局長表彰状  
平成10年2月：財団法人産業教育振興中央會会長「伝統的工芸品産業の振興・貢献」  
平成14年11月：経済産業省「伝統的工芸品産業の振興・貢献」大臣表彰賞  
平成29年2月：琉球新報社「文化・芸術活動部門」活動賞  
令和4年2月：沖縄タイムス社「芸術選賞・工芸部門（織物）」功労賞

功績の概要：喜如嘉の芭蕉布は、糸芭蕉の栽培・糸績み、織まで総て手仕事である。技法の保存、継承はもとより、世界唯一の織物としての知名度向上や、ブランド化に向けた国内外への情報発信の先駆的な取り組みは、沖縄の伝統工芸品の模範となっている。また沖縄県立芸術大学の講師、児童・生徒対象のワークショップでの染織指導等、芭蕉布の啓発、普及に尽力。40年以上も喜如嘉芭蕉布事業協働組合を牽引する他、NPO沖縄県工芸産業協働センターの副理事長として、伝統工芸産業の振興に多大な功績を残している。

No2



氏名：大城 尚也（おおしろ なおや）

職種名：ガラス製品製造工

年齢：59歳

性別：男

所属名：株式会社森のガラス館（TEL：0980-54-2121）

推薦者：沖縄県

主な表彰歴：H11年2月 第21回沖縄県工芸公募展 優秀賞  
H14年11月 第44回日本民芸公募展 優秀賞（大阪府知事賞）  
H16年3月 第56回沖展 沖展賞  
H17年3月 沖縄県工芸士認定  
H27年3月 第67回沖展 準会員賞/会員推挙  
H28年11月 第58回日本民芸公募展 優秀賞（理事長賞）  
H30年11月 沖縄県優秀技能者表彰

功績の概要：琉球ガラス工芸の製造全般に卓越した技能を有している。作品は特に大型（約20kgクラス）の「壺」「花器」等、芸術性が高く評価されている。また商品開発を通じて製造工程の標準化を数多く実現し、他のガラス職人と共有し業界全体の生産性の向上に尽力している。長年、県内の美術展の審査員及び各種審査員として中堅・若手技能者の育成に尽力しているほか、各種美術展で数多くの「受賞者」「県伝統工芸士」などを輩出した実績がある。